

記者発表（発表・資料配布）				
月／日 （曜日）	担当事務所名 担当課名	T E L	発表者名 （担当課長(班長)名）	その他の配布先
11/28 （火）	兵庫県立美術館 営業広報グループ	078-262-0905	岡田 徹 （古巻 和芳）	—

## 県美プレミアムⅢの無料観覧日について

兵庫県立美術館では、12月19日（火）から1月8日（月・祝）の18日間、ふるさとひょうご寄附金の寄附を活用し、県美プレミアムⅢ（小企画：JAPAN KOBE ZEROの軌跡、特集：絵画のふしぎ～県美・絵画・名品選～）観覧料を無料にします。

### 1 無料期間

平成29年12月19日（火）～平成30年1月8日（月・祝）の18日間  
休館日（12月25日（月）、12月31日（日）、1月1日（月））

### 2 会場

兵庫県立美術館 常設展示室

### 3 参考

展覧会チラシ

#### 【問い合わせ先】

県立美術館総務グループ 牧野  
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1  
電話：078-262-0901 FAX：078-262-0903



# JAPAN KOBE ZEROの軌跡

2017年10月28日[土] - 2018年1月21日[日]

【休館日】月曜日(ただし、1月8日[月・祝]は開館、1月9日[火]は休館) 年末年始(12月31日[日]、1月1日[月])

【開館時間】午前10時—午後6時 特別展開催中の金・土曜日は午後8時まで ※入館は閉館の30分前まで

【観覧料金】一般 500 (400) <300> 円 / 大学生 400 (300) <200> 円 / 70歳以上 250 (200) <150> 円 / 高校生以下 無料

( ) は20名以上の団体料金 / < > は特別展とのセット料金 ※障がいのある方は各種料金の半額、その介護の方1名は無料

※一般以外の各種料金の適用には証明書が必要です。 ※毎月第2日曜日は公益財団法人伊藤文化財団のご協力により無料で観覧できます。

本展は、1970年代に神戸を拠点に活動した「JAPAN KOBE ZERO」を取り上げます。同グループは、古川清をリーダーにして、榎忠、松井憲作たちによって1970年に結成されました。街中で大規模なパフォーマンスを行い、美術館でも美術の枠を超えるような展示をしました。本展では、当時の写真や印刷物、展示物の一部、掲載記事などの資料を展示し、その全貌を明らかにします。

【関連事業】

□学芸員によるギャラリー・トーク 11月19日[日] 午後4時(約45分)  
参加無料 集合 エントランスホール

□元メンバーによる座談会 11月26日[日] 午後2時~4時 レクチャールーム  
※聴講無料(定員100名)「芸術の館友の会」会員優先席あり

会場 兵庫県立美術館 常設展示室6

主催 兵庫県立美術館 協賛 公益財団法人 伊藤文化財団

県美プレミアム

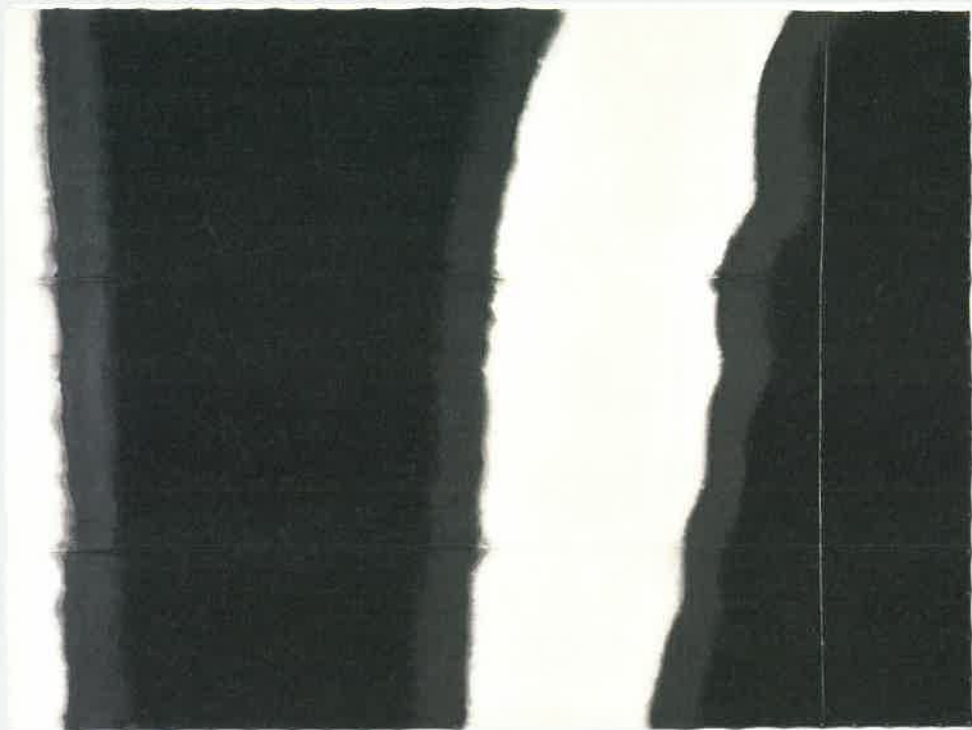
【資料保存を中心とした企画展】



平成29年度  
文化庁 文化芸術創造活用  
プラットフォーム形成事業



兵庫県立美術館  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART



榎倉康二《Figure-No.35》1984年

特集展示

# 絵画のふしぎ

～県美・絵画・名品選～

2017年 2018年  
10月28日[土] - 1月21日[日] 県美プレミアム  
「収蔵品によるテーマ展」

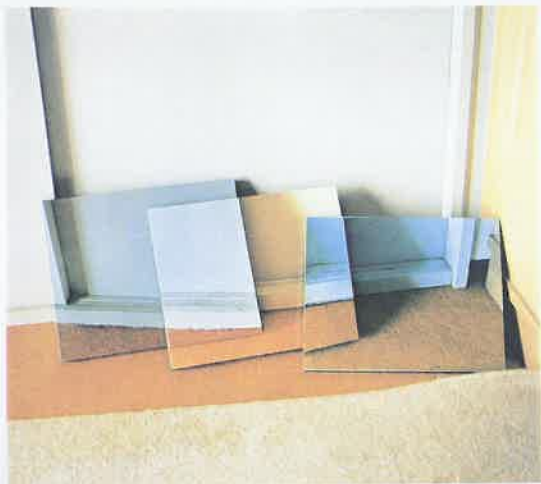
会場 兵庫県立美術館 常設展示室1~4

本年度第3期の県美プレミアムでは、「絵画のふしぎ～県美・絵画・名品選～」と題し、当館所蔵の日本近・現代絵画を中心に展示します。

目の前の現実を再現しようとしたものから、虚構の世界や観念を描いたもの、「何か」を描くのではなく絵画そのもののあり方を問うたものまで、古今の画家たちは絵画という二次元のメディアでさまざまな表現を行い、その可能性を追求してきました。特集展示では、絵画をめぐるふしぎを、主題や表現、技法、素材、視点といった観点から考えます。

第1章 あたかもそこにあるかのように / 第2章 再現から表現へ  
第3章 開かれた窓 / 第4章 かげ、あと、しるし、もの / 第5章 何がどう見えている？

斎藤智《無題75-B》1975年



神中糸子《はるの像》1894年頃



## 関連事業

### 01 シンポジウム

「過去の現在の未来2 キュレーションと  
コンサベーション その原理と倫理」

日時 11月23日(木・祝) 午後1時30分～5時

会場 兵庫県立美術館 ミュージアムホール

定員 250名 「芸術の館友の会」会員優先席あり

主催 京都市立芸術大学 芸術資源研究センター、  
國府理「水中エンジン」再制作プロジェクト  
実行委員会、兵庫県立美術館

※詳細はHPをご覧ください

### 02 学芸員によるギャラリートーク

日時 11月11日(土) 午後4時～(約45分)

会場 特集展示「絵画のふしぎ

～県美・絵画・名品選～」会場にて

要プレミアム展の観覧券 参加無料

集合 エントランスホール

### 03 ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

日時 会期中の金・土・日 午後1時～

※12月29日(金)・30日(土)は除きます

### 04 子どものイベント(関西文化の日)

日時 11月18日(土)・19日(日)

午前の部 11時～12時30分 午後の部 1時～3時

会場 アトリエ2にて 事前申し込み不要

入退場自由 ※詳細はHPをご覧ください

## 同時開催の展覧会

大エルミタージュ美術館展

オールドマスター 西洋絵画の巨匠たち

10月3日(火)～2018年1月14日(日)

## 横尾忠則現代美術館

開館5周年記念展横尾忠則

HANGA-JUNGLE

9月9日(土)～12月24日(日)

## 交通案内

- 阪神岩屋駅(兵庫県立美術館前)から南に徒歩約8分
- JR神戸線灘駅南口から南に徒歩約10分
- 阪急神戸線王子公園駅西口から南西に徒歩約20分
- JR三ノ宮駅南から神戸市バス(29、101系統)・  
阪神バス(HAT神戸方面行き)にて約15分

「県立美術館前」下車すぐ

- 地下駐車場/乗用車80台収容・有料

※ ご来館はなるべく電車・バスをご利用ください。

※ 団体バスでお越しの場合は、バス待機所のご予約をお願いします。



兵庫県立美術館  
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒651-0073 神戸市中央区臨海海岸通1丁目1-1

[HAT神戸内] 電話 078-262-0901(代表)

